

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。		
				他社部品手配	取付キット類						
					型 番	主な付属品	希望小売価格 （税込）				
H30/6～R5/12	LA550S系 LA560S系	ワイド2D窓口付車	オーディオレス車 注1	W2D	必要注2	RD-Y101DK	 注3	5,500円	注4,5,6 12	純正カメラ接続アダプター（注10） 〈パノラマモニター用カメラ対応〉 ● KK-D501BAⓀ 14,300円 純正バックカメラ接続アダプター（注11） ● KK-D301BAⓀ 7,700円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注11） ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円	
				2D	必要注2	KK-Y60DEⓀ	 注7	4,400円	注4,8		 注9
			D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ付車	W2D		RD-Y101DK	 注3	5,500円	注4,5,6 12		
				2D		KK-Y60DEⓀ	 注7	4,400円	注4,8		 注9

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）です。
- (注2) オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていないため、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。
- (注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注4) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ（HFC）は使用しません。
- (注5) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KK-Y45DⅡⓀ（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です（その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません）。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注7) KK-Y60DEⓀには窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）等が同梱されています。
- (注8) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10PⓀ（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201STⓀ（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912IV/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BAⓀやRD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D501BAⓀを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注10) パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車の場合、そのままではパノラマモニター用カメラの映像を本体のモニターに表示することはできません。別売の純正カメラ接続アダプター KK-D501BAⓀでは、パノラマモニター用カメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注9のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注11) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車（パノラマモニター対応を除く）の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-D301BAⓀではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RW722等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CW912IV/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注9のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注12) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRIS カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS- C1640S C1640 F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS- F1040SⅡ F1040Ⅱ					TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×													
	インナー バッフル	②	×	×	×	回														
	Rドア	③	×	×	×	◎①												×④	×④	×④
	インナー バッフル	②③	×	×	×	回														
注 記	① TS-F1640SⅡ・F1640Ⅱは取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。																			
	② インナーバッフルUD-K629（希望小売価格12,100円、税込、2個1組）の使用が可。																			
	③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。																			
	④ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。																			

〔PRIS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊞	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、 別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。